



第64回国民体育大会バスケットボール競技会



開催場所：新潟市横越総合体育館  
 試合区分：成年女子 2回戦  
 開催期日：2009年10月3日(土)  
 開始時間：10:00

GAME No. 1003C1

主審：有澤 重行  
 副審：丸山 大

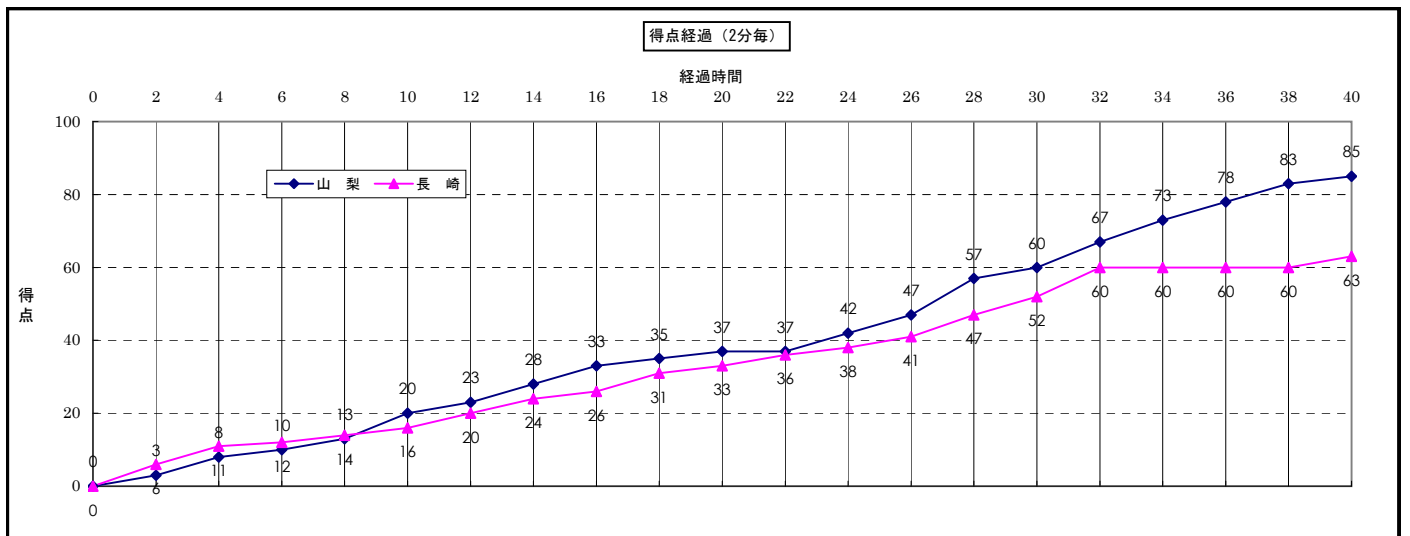
Team A	○	20 -1st- 16 17 -2nd- 17 23 -3rd- 19 25 -4th- 11	●	Team B
山梨	85		63	長崎

TEAM A		山梨					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		松木 豊子	8	0	3	2	2
5		山田 知佳	9	3	0	0	5
6		赤池 めぐみ	-	-	-	-	-
7	*	浅石 奈津子	13	3	2	0	2
8		佐藤 望	3	1	0	0	1
9	*	岡田 美香	7	0	2	3	3
10		小沼 郁美	-	-	-	-	-
11	*	松元 裕依子	30	4	7	4	5
12	*	二宮 可南子	9	1	3	0	0
13	*	佐藤 美鈴	6	0	2	2	0
14		加藤 順子	0	0	0	0	0
15							
Coach		炭田 久美子					0
TOTAL			85	12	19	11	18

TEAM B		長崎					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	大倉 悦子	18	2	4	4	2
5		鷺尾 真優美	2	0	1	0	1
6	*	野田 仁美	15	3	3	0	2
7	*	下田 弥生	3	0	1	1	4
8	*	大野 慎子	2	0	1	0	3
9	*	花田 有衣	23	0	10	3	4
10		武藤 里衣子	-	-	-	-	-
11		内田 愛莉	0	0	0	0	0
12		深江 真美子	-	-	-	-	-
13		松木 結香	0	0	0	0	0
14		石丸 実佳	-	-	-	-	-
15							
Coach		太田 京子					0
TOTAL			63	5	20	8	16

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	-	14:25	39:37	-		

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	5:47	-	24:53	32:06		



ゲームレポート

\* 得点は、(Aチームの得点) - (Bチームの得点) で表記しています。

1Q、両チームともハーフのマンツーマンディフェンスで始まる。立ち上がり長崎は、#4大倉がスピードのあるドライブインでファールを誘い、連続でバスケットカウントを取る。対する山梨も#7浅石がドライブで対抗し、確実にに得点を重ねる。その後、一進一退の攻防が続くが、終盤山梨は、#12二宮の連続ゴールで20-16とし、山梨4点リードで1Q終了。

2Q、長崎は、ハーフの3-2ゾーンにディフェンスを変える。攻撃では#4大倉のドライブと#9花田のインサイドの攻撃が冴え、山梨のファールを誘うとともに、フリースローで効果的に得点した。対する山梨は、#4松本と#13佐藤(美)のポストプレーが徐々に機能し始め、ポストを経由した早いパス回しで攻撃のリズムがよくなり、インサイド、アウトサイドの両方から得点ができるようになった。しかし、長崎のインサイドの攻撃にチームファールが多くなった山梨は、終盤、長崎#4大倉の連続ゴールで追い上げられ、37-33と山梨4点リードで前半を終えた。

3Q、立ち上がり、長崎#6野田が3Pを決めるが、その後、両チームともシュートが決まらず、時間が経過する。しかし、中盤、山梨#7浅石が苦しい体勢から3Pを決めると、#5山田の3Pや#11松元の速攻が決まり、長崎はたまたまタイムアウト。その後も山梨は#11松元の連続3Pで突き放しにかかるが、長崎も#9花田が1対1で圧倒的な強さで粘りを見せる。60-52と山梨がリードを8点に広げて3Q終了。

4Q、山梨は速いパス回しから、#5山田や#11松元が3Pシュートを確実に決めるとともに、ハイポストからローポストへの合わせなど、多彩な攻撃でリードを広げていった。長崎も#9花田の個人技で対抗するが、確実なシュート力と豊富な運動量で勝る山梨が85-63で長崎を振り切った。

記載責任者	佐藤 光 (所属)	新潟県バスケットボール協会
-------	-----------	---------------